

「Yahoo!ニュース」トップページを全面リニューアル ～ 編集部による厳選ニュース+パーソナライズの強化で“ハイブリッド型”へ トップページ上でユーザーの興味関心などに合ったニュースを自動表示 ～

「Yahoo!ニュース」トップページ：

<http://news.yahoo.co.jp/>

プロモーションページ：

<http://promo.news.yahoo.co.jp/top/>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、日本最大級のインターネットニュース配信サイト「Yahoo!ニュース」のトップページを全面リニューアルし、11月27日より公開いたしました。

◆「Yahoo!ニュース」トップページ リニューアルの背景 ニュースへの入り口を“Yahoo! JAPANトップページ→「Yahoo!ニュース」トップページ”へ 近年、ブログメディアの台頭による個人の発信力の高まりや、ソーシャルメディア発の出来事が話題になるなど、ニュースを取り巻く環境が大きく変化しています。こうした時代の変化を踏まえ「Yahoo!ニュース」では、昨年9月に個人の書き手の記事を掲載する「Yahoo!ニュース 個人」を開始。また、今年8月にはネット上で話題のニュースなど掲載する「Buzz」を開始するなど、コンテンツの多様化に積極的に取り組んでおります。現在「Yahoo!ニュース」への入り口は、Yahoo! JAPANトップページにある「トピックス」（※1）コーナーが主流ですが、「Yahoo!ニュース」トップページの魅力を高めることで、新しいコンテンツなどさまざまな情報にもっと接していただくきっかけをつくり、より豊かなニュース体験をユーザーに提供することが今回のリニューアルの主な目的です。

◆「Yahoo!ニュース」トップページリニューアルのポイント 1. パーソナライズを強化。

トップページ上でユーザーの興味関心などに合ったニュースを表示 これまではYahoo!

JAPAN IDでログインしているユーザーのみに過去に読んだ記事に関連したニュースを「あなたにおすすめの記事」として「Yahoo!ニュース」のトップページ上で表示していましたが、11月27日からはログインなしでも端末やブラウザごとに過去に読んだ記事から分析して好みのニュースを表示するほか、「雑誌」や「個人」など他のコンテンツでよく読まれているニュースも掲載されるようになりました。さらに、Yahoo! JAPAN IDでログインすれば、「Buzz」でフォローしている「Buzzワード」（※2）にマッチするニュースが表示されるため、より便利です。この機能追加に伴い「あなたにおすすめの記事」の名称は「レコメンドニュース」に改称しました。

2. おなじみの「トピックス」コーナーも設置。「レコメンドニュース」と併せて多様なニュースへの入り口に 「トピックス」コーナーをトップページの一番上に配置。その下に「レコメンドニュース」を配置することで、“編集部が厳選した重要なニュース”と“ユーザーの興味関心に沿ったニュース”の両方を「Yahoo!ニュース」トップページ上で見る事が可能になりました。

これにより、「Yahoo!ニュース」トップページを訪れることで、ユーザーは「トピックス」で“知っておきたい”ニュースを知り、「おすすめ」で“もっと知りたい”ニュースに出会うことで、多種多様なニュースにいつも接する機会を得ることができます。「Yahoo!ニュース」

は、今回のトップページのリニューアルを通じてさらに多くのユーザーにトップページに訪れてもらうことで、多種多様なニュースに接する機会を提供し、ニュースサービスにおいて多様化するユーザーのニーズに応えてまいります。

※1 記事提供社から1日約3,500本配信されるニュースから、25名の編集部員がニュース価値を判断して、8種類ある記事カテゴリごとに13文字の見出しとともに関連リンクなどをつけて掲載するコーナー名称。Yahoo! JAPANトップページ上でこれまで表記されていた「トピックス」は、カテゴリごとに掲載したニュースの中から編集部が特に価値が高いと判断したニュースをピックアップして、1日約80本掲載するもの。本日より、Yahoo! JAPANトップページ上の「トピックス」を「ニュース」という表記に変更予定。

※2 カテゴリごとに登録されたさまざまなキーワードのこと。人名、社名、固有名詞、一般名詞など約25,000個の多種多様なワードを登録。好きなBuzzワードをフォローすれば、「Yahoo!ニュース」の各ユーザーページにあるニュースフィードにBuzzニュースが時系列で流れます。 プロモーションページ：

<http://promo.news.yahoo.co.jp/announce/>

◆ 「Yahoo!ニュース」トップページ画面（上がりリニューアル後の画面、下がりリニューアル前の画面）

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新情報は、ブログ、Twitter、Facebookでもお知らせしています。

[Yahoo! JAPAN広報ブログ] http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

[Twitter] [Yahoo_JAPAN_PR](#)

[Facebook] <https://www.facebook.com/yahoojapan>